

活動だより みんなの活動だより みんなの活動だ

みんなの 活動だより

ねん がつ
2014年10月

だい こう
第26号

はっこう 発行:MISHOP広報部会

こくさいこうりゅう

国際交流フェスティバルに4万3000人来場

We had 43 thousand visitors at our festival !

だい かいみたかこくさいこうりゅう
第25回三鷹国際交流フェスティバルが9月21日、井の頭恩賜公園西園交流
ひろば やきゅうじょうしゅうへん かいさい
広場と野球場周辺で開催され、昨年を上回る4万3000人が来場しました。会場

にはテントショップ73、キッチンカー14台が出店。各店に長蛇の列ができました。

またメインステージと3カ所のMISHOPステーションでは民族舞踊や民族音楽などが
多彩に繰り広げられ、大盛況のうちに終了しました。

こんかい かいじょう にしえん かいしゅうこうじ しょう
今回はこれまで会場としていた西園グラウンドが改修工事のために使用できず、
はじ かいじょう かいさい
初めての会場での開催となりました。フェスティバル実行委員長の海野達也さんは
かいじょう みたか きじょうじえき とお
「会場がこれまでより三鷹、吉祥寺駅から遠くなつたため、来場者が減るのではないか
かと心配していましたが、昨年より増えてホッとしました。何本もの通路沿いにテント
が並んだので回遊しながら探す楽しみがあつたこと、草地など座れる場所がたくさん
あって長く滞在できたこと、通路が整備されて土埃が立たず全体に見栄えが良かつた
こと、吉祥寺通りと明星通りから会場が見えたことなどが、増員の要因ではないで
しょうか」と話していました。(裏面に写真)

編集室 Message from the Editors

よそうがい あきば もと かいさい
予想外の秋晴れの下、フェスティバルが開催されました。一時はそれ違うのが大変
ひとで みな えがお たの いんじょううき
なほどの人出でしたが、皆さん笑顔で楽しんでいるのが印象的でした。大活躍だった
みなさま くろうさま
ボランティアの皆様、ご苦労様でした。

がいこくせきしみん ゆかた きつ たいけん 外国籍市民が浴衣の着付け体験

とうなん かこく がいこくせきしみん がつすえ ゆかた きつ ちようせん
東南アジアなど7カ国の外国籍市民が8月末、浴衣の着付けに挑戦しました。
じぶん くに みんぞくいしょく くら おび し
「自分の国の民族衣装に比べ、帯を締めるとフィット感が生まれ、着やすかった」とは
かんこくしゅっしん はし ゆかた みな きごこち よ
韓国出身の1さん。初めての浴衣、皆さん着心地が良いと好評でした。
ゆかた き お さんかしゃ みたかあわおど
浴衣を着終えると参加者たちは「三鷹阿波踊り」の勝手連に加わり、踊りを楽しんで
いました。お世話をしたLLJの会員たちは「来年もぜひ浴衣の着付けをしてあげたい」
せわ かいいわ らいねん ゆかた きつ
と話していました。皆様、お疲れ様でした。



The citizens from seven different Asian countries gathered for the "Yukata" (Kimono made of cotton) trial. I am from Korea thought, compared to Korean traditional outfit, it fits more tightly, because of the "Obi" (belt) and feel more comfortable. All of the participants dressed in Yukata went down the street, to see "Awaodori" which was taking place just in front of MISHOP. They even joined one of the dance groups called "Tobiiri-ren" and actually enjoyed dancing like the other participants. The members of LLJ who helped this kimono experience also enjoyed it and hope they can do this again next year. Thank you very much for giving them such an enjoyable experience.



